大野田だより

武蔵野市立大野田小学校
令和５年度　No. 6
10 月号

https://oonoden-e.musashino-city.ed.jp/

自己指導能力

生活指導主任

文部科学省は、生徒指導の基本書として、「生徒指導提要」を作成しています。近年、子供たちを取り巻く環境が大きく変化していることを受け、昨年の 12 月に改訂を行いました。そこには、生徒指導の意義や目的が記されています。

「生徒指導」という言葉を聞くとどのようなイメージを持たれますか。教師が児童や生徒に指導し、決まりやルールを守らせるようなイメージを持たれる方もいると思います。しかし、この生徒指導提要では、児童生徒が、社会の中で自分らしく生きることができる存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動とされています。私たち教師は、子供たちに将来、「よりよい人生を送ってほしい」「間違ったことをしないでほしい」「幸せになってほしい」「自分の夢や希望に向かって頑張ってほしい」等、児童一人一人の自己実現を願っています。その自己実現のためには、**その時、その場でふさわしい行動を決定し、実行できる能力**を身に付けることが重要です。その能力を「**自己指導能力**」といいます。自己指導能力を身に付けることで、適切な判断ができるようになり、自分らしく生きていけるのだと思います。

児童生徒が、深い自己理解に基づき、「何をしたいのか」、「何をするべきか」、主体的に問題や課題を発見し、自己の目標を選択・設定して、この目標の達成のため、自発的、自律的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を決断し、実行する力が必要になります。そのために我々教職員が、課題が起き始めたことを認知したらすぐに対応したり、また、困難な課題に対して組織的に粘り強く取り組んだりするだけでなく、どうすれば起きないようになるのかという点に注力して、全ての児童を対象に、全ての教育活動においてすすめていきます。担任一人ではできないことは、他の教職員や多職種の専門家、関係機関等とチームを取り組んでいきます。アセスメントに基づいて役割分担をすることで、指導・援助の幅や可能性を飛躍的に広げることができると思います。今後とも、一人一人を大切にした教育をすすめて参りますので、ご理解・ご協力よろしくお願いします。

生活目標「ものを大切にしよう」

校内で拾われたものを入れる「落とし物箱」が毎年、何回も満杯になります。衣類や学習用具の落とし物の多くは名前が書いてないため、持ち主に返すことができません。自分の持ち物を大切にする第一歩として、買ったらすぐに名前を書くことをお声かけください。

保健目標「目を大切にしよう」

10 月 10 日は「目の愛護デー」です。ゲームやＴＶに夢中になるとまばたきの回数が減少し、目が乾き傷つきやすい状態になります。また、だんだん画面に顔が近づいて、背中が丸まった姿勢が続く様子も見られます。それらは視力低下や体の痛みにつながりやすい状態です。姿勢や使用時間について指導し、目を大切にする意識を育てていきます。

学習ルールと生活のスキル

10 月の学習ルールの重点は、「背筋を伸ばし、お腹と机の間を握りこぶし一つ分あけて、いすに座る。」です。正しい姿勢は、体や心、脳の発達などに大きな関係があるという報告があります。児童のよりよい成長のためにも、授業の始めと終わりに正しい姿勢を意識させ、それができる体力・体幹を身に付けさせていきます。

生活スキルの重点は、「学習に必要のないものは学校に持って来ない」です。学習に必要のない物を持ってきてしまうと、気になり授業に集中できません。また、遊び要素のある文房具も集中の妨げになっている子がいます。ご家庭でも学習用具等を確認し、本当に必要なものか、授業にふさわしいかどうか、ご家庭でもよく見ていただき、声かけをよろしくお願いいたします。

10月行事予定

日	曜	朝	学　校　行　事
1	日		都民の日
2	月	全	委員会　福祉作業所出前授業４　卒業アルバム撮影６
3	火	読	【B】教育相談日
4	水	基	【4】まなべえ
5	木	安	安全指導　教育相談日
6	金	読	合同宿泊学習説明会むい
7	土		
8	日		
9	月		スポーツの日
10	火	べ	全校練習　係児童打ち合わせ６　教育相談日
11	水	基	【4】 研究授業 2-1 のみ５時間目まで
12	木	集	教育相談日
13	金	読	全校練習
14	土		
15	日		
16	月	全	係児童打ち合わせ６
17	火	なし	全校練習
18	水	食	運動会リハーサル　食育の日
19	木	なし	【4】リハーサル予備日　就学時検診　教育相談日
20	金	なし	【4】前日準備６年のみ５時間目まで
21	土	なし	運動会
22	日		運動会予備日
23	月		振替休業日
24	火	読	演劇鑑賞教室３（市民文化会館）もみじ読書旬間始　教育相談日
25	水	読	運動会予備日
26	木	読	栄養指導　農家見学３ 教育相談日
27	金	読	避難訓練（不審者対応訓練）
28	土		
29	日		
30	月	全	クラブ　栄養指導
31	火	読	【B】OT 巡回相談む

【朝の活動】　全：全校朝会　基：基礎・基本　読：読書
集：集会活動　べ：東京ベーシックドリル　安：安全指導
生：生活スキル振り返り　行：儀式的行事　交：交流活動
ア：学校生活アンケート　【４】４時間授業　【B】B時程

読書への取組

国語部

今年度は、読書ノートを全校児童に配布し、読書の記録をつけています。自分が読んだ本を記入するだけではなく、読書のめあてをいつでも振り返ること、読んだ本のおすすめ度を記入して、読んだ本を紹介することができるようにしています。また、図書だよりを配布し、図書室への来室や貸出を勧めています。今月は、もみじ読書旬間があります。図書委員会では、おすすめの本のスライド作成の他に、「ブラインドブック」という取組を進めています。新たな本との出会いを楽しんでもらえたらと思います。

この秋は、「家読」で、読書の秋をお楽しみください。

運動会

運動会実行委員長

今年も運動会に向けて、子供たちはやる気に満ち溢れています。是非、頑張りを見届けてあげてください。

また、10月に入りましたので、運動会に向けての準備、当日の鑑賞ルールについてお便りなどで今後発信させていただきます。ご確認をよろしくお願いします。ＰＴＡの方々には例年のように様々な場面でのご協力をいただきますよう、あわせてお願いいたします。

◆9月の教育活動より◆

自然観察授業

３年

３年生は、武蔵野自然塾からゲストティーチャーを招いて、自然観察授業を行いました。大野田小にはどんな生き物や植物があるのかを教えてもらい、普段は入れないビオトープに入って、池の中をじっくりと観察しました。大野田小学校のビオトープはとてもきれいな状態が保たれていて、多くの生物がいるそうです。池のほとりでトンボを発見して大喜びしたり、草むらの中でバッタやカマキリを捕まえたり、普段見慣れているものの名前を知らなかった植物を教えていただいたりと、盛りだくさんな内容の授業となりました。

秋の自然と触れ合うことを通して、大野田小学校の自然を大切にしたいという気持ちを一層強くもつことができました。

和菓子作り体験

６年

日本菓子専門学校から講師の方をお招きして、和菓子づくり体験をしました。「鹿の子」と「ねりきり」を作りました。あんこを布巾で絞ったあとの模様に感銘を受けている様子が見られました。日本のものづくりの魅力を存分に味わうことができました。